

博物館 topics

沖縄戦と日本軍「慰安婦」展

歴史の実相にふれる機会に

67年前、沖縄県民は日米の戦闘に巻き込まれ、多くの犠牲を生み出した。その後27年間米軍占領下にあり、沖縄の施政権が日本に返還されて今年で40年になります。そんな戦中・戦後史のなかで、ほとんど触れられることのなかった女性たちの存在がありました。日本軍「慰安婦」です。

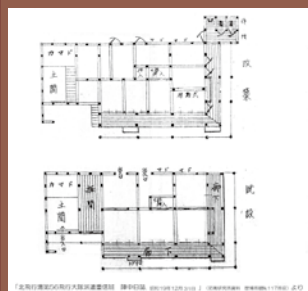
那覇市には、かつて朝鮮半島から連行され、戦後も帰国することなく晩年を暮らした元「慰安婦」の方がありました。1975年に、復帰後の沖縄での在留許可を得るため、彼女がはじめて「慰安婦被害者」として名乗り出たことで、日本軍「慰安婦」の存在が国際的に知られるようになったのです。

また1944年の10・10空襲のあと、辻遊廓の女性たちも日本軍の「慰安婦」にされたことが、本市が刊行した「なは・女のあしあと」那覇女性史(近代編)をはじめ、県内市町村史、元日本軍将兵の証言記録、さらに日本軍の陣中日誌等でも確認することが出来ます。こうした動きの中、沖縄の女性史研究グループによって、県内にのべ130か所を超える慰安

所があったことが報告されました。今回、改めて女性の視点から歴史を見直してみよう、と、王国時代から沖縄戦までの歴史とともに、「慰安婦」をキーワードに沖縄の戦中・戦後を振り返ります。

企画展では図や写真で構成したパネルを中心に、「陣中日誌」や市町村史等が手に取って閲覧できるよう工夫しております。歴史の実相に触れる機会にしたいだければ幸いです。

お問い合わせ 那覇市歴史博物館／
なは女性センター ☎9513203



軍人倶楽部内部見取図

開館時間10時～18時
木曜休館 ☎869-5266

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体験！

現代陶芸って何だろう ～大和コレクション・鯉江良二作品展～

現代陶芸を代表する作家・鯉江良二氏の作品が寄贈されました。幅広い作品を作り続ける鯉江良二氏の作品を紹介します。「現代陶芸」が創り上げる世界をぜひ堪能下さい。

☎6月1日(金)～16日(土) 場 3階企画展示室 費 無料

第9回ユッカヌヒーアート展

沖縄の昔ながらの子どもの日・ユッカヌヒー(旧暦5月4日)にちなんで、県内で活躍する様々なジャンルの作家たちが、子供も楽しめる作品を大集合させます。最終日は子供向けのイベントも開催します。

☎6月19日(火)～24日(日) 場 3階企画展示室 費 無料

鯉江良二氏の作



形を崩した中にも美しさを感じる茶器
写真：[Daiva Press Viewing Room vol.10]より

学芸員と展示を見よう ～常設展ギャラリートーク～

常設展示の内容について、学芸員が展示会場で解説します。

☎6月17日(日)午前10時から1時間程度

費 常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料)

☎不要。当日、1階受付前に集合して下さい。

開館時間10時～18時(入館は17時半まで) 月曜休館

※ただし、月曜が祝日の場合は開館 ☎862-3761 伝862-3762



カンタン! 30分健康体操

健康レポート
カープス

カープスってどんなところ？

「体重を減らしたい」「筋肉をつけたい」という方にお勧めのカンタン30分健康体操教室です。ただいまキャンベーン実施中(6/23まで)。お気軽にお問合せください。

●予約不要! 1回30分で大丈夫

時間に縛られず予約不要で好きな時に参加出来ます。待たずに運動できるので、忙しい主婦にも好評です。

●安心のサポート体制

女性スタッフが運動が苦手な方にも丁寧にサポートしますので、誰でも無理なく長く続けられ、楽しく健康的に脂肪を燃やします。

メンバーさんにお話をうかがいました



カープス歴
7ヶ月
70歳

カープス那覇壺川
村吉トシ子さん

〈成果〉
●体重 -2.3kg
●ウエスト -6.0cm

ひざの痛みで、手すりがないと階段を登れないほどでした。なので始めるのに不安もありました。通い始めて2、3か月で体が軽くなり、ひざの痛みも軽減して、今では階段も手すりを使いません。

兄弟からは「姿勢が悪い」と言われていましたが、最近は「姉さん姿勢がきれいになったね」と言われています。

下記4クラブにて、手軽に試せる「1週間体験 無料」キャンペーン開催中!
お気軽にお問合せください(6/23(土)まで)



カープス 首里りうぼう

☎098-884-1211

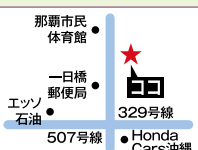
那覇市首里久場川町2-122



カープス 小 緑

☎098-857-7880

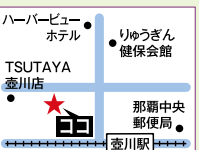
那覇市金城5-7-1



カープス 真 地

☎098-832-1500

那覇市識名1198-1 2F



カープス 那覇壺川

☎098-833-3550

那覇市壺川3-1-10

お問合せ／平日 10:00～19:00 土曜 10:00～13:00 日曜祝日休み



本バーリー 泊が2連覇!!

～第38回那覇ハーリー～

「ニュース・ダイジェストNaha」
ゴールデンウィーク期間中の5月3日(木)から5月5日(土)の3日間、那覇港新港ふ頭で「那覇ハーリー」が開催されました。今年は天気に恵まれ、約21万2千人(3日間合計)が来場しました。

最終日の5日、御願バーリーに続いて行われた本バーリーでは、大勢の観客の声援の中、激しい競争が繰りひろげられました。泊が、追い上げる那覇、久米をかわし1着でゴール。昨年に続き2連覇を達成しました。

4月19日(木)、翁長市長は県庁を訪れ、仲井眞県知事に対し「中核市指定申出の同意」についての申入れを行いました。

これは、中核市移行に向けた総務大臣への申出を前に、県議会での承認を得られるよう趣旨説明を行ったものです。翁長市長は、「この1年間は移行準備のため、関係部長および職員とともに準備していきたい」と改めて意気込みを語りました。

平成25年度 県内初の
中核市移行へ向けて

～中核市指定申出の同意についての申入れ～

こどもたちのすこやかな
成長を願って

～こいのぼり掲揚式～

4月19日(木)、「こどもの日」を前に子どもたちの元氣な成長を願い、こいのぼり掲揚式が、銘苅庁舎市民広場で行われました。

子どもたちと手をつないで登場した翁長市長は、「滝も登る元氣な鯉のように、すくすくと、強くたくましく、やさしく育ってください。」とあいさつしました。

市長からこいのぼりがプレゼントされると、子どもたちは大はしゃぎで、手にしたこいのぼりを泳がせていました。

市では4月から、市長公用車をハイブリット車から電気自動車へ変更しました。

CO₂の排出がゼロで、ガソリンをまったく使わない、地球と環境にやさしい車です。

車体には市のイメージキャラクターである「なはエコ君」が描かれています。

「人・自然・地球にやさしい都市なは」の実現に向け街中を走りますので、よろしく願います。

市長公用車が
電気自動車になりました!～CO₂の削減につとめます～